

地下水保全のための市民アンケート
結果報告書 **概要版**

2024年12月
安曇野市 市民生活部 環境課

地下水保全のための市民アンケート

安曇野市では、地下水に対する市民の意識や意向を市行政計画や施策に反映させるため、約5年ごとに市民を対象にしたアンケートを実施しています。

ここでは、令和6（2024）年度に居住地や年齢を考慮して無作為に抽出した市民1500名を対象に実施したアンケートの概要を掲載しました。アンケート設問、全体的な結果報告書は市ホームページに掲載しています。

アンケートの概要

回答期間	2024年9月17日～10月31日
送付数	1500
有効回答数	675
回答率	45.0%

回答方法

回答方法	回答数	割合
回答用紙	495	73.3%
ウェブ	180	26.7%
合計	675	100.0%

本紙掲載の「割合」は、小数点以下第4位を四捨五入したうえで%で表示しています。

▶ もっと詳しく知りたい！

安曇野市 地下水アンケート



アンケート結果からみる

安曇野市の地下水 5つのポイント

ポイント

1 地下水は大切な資源

アンケートから

いつも北アルプスをみながら、今使っている水のありがたさを思っています。
(70代以上・女性)

地下水は大切な資源

99.3%

99.3%もの市民が、安曇野市にとって地下水が大切な資源だと感じています。

土地所有者など 0.5%
地域の住民など 4.4%
わからない 4.8%

地下水は誰のもの？

90.4%の市民が、地下水はみんなの共有財産で公のものと考えています。

共有財産 90.4%

ポイント

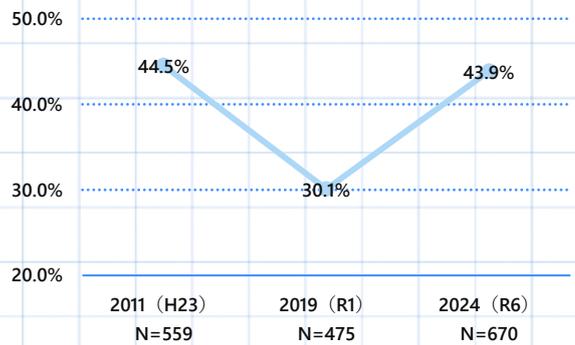
2 安曇野市の水道水は100%地下水

アンケートから

地下水を水道水としての飲むことが出来る事に感謝している。
(70代以上・女性)



安曇野市の水道水が100%地下水だと知っている市民の割合は43.9%でした。



過去2回のアンケートからは、30~45%の市民が水道水が100%地下水であることを知っていることがわかります。

ポイント

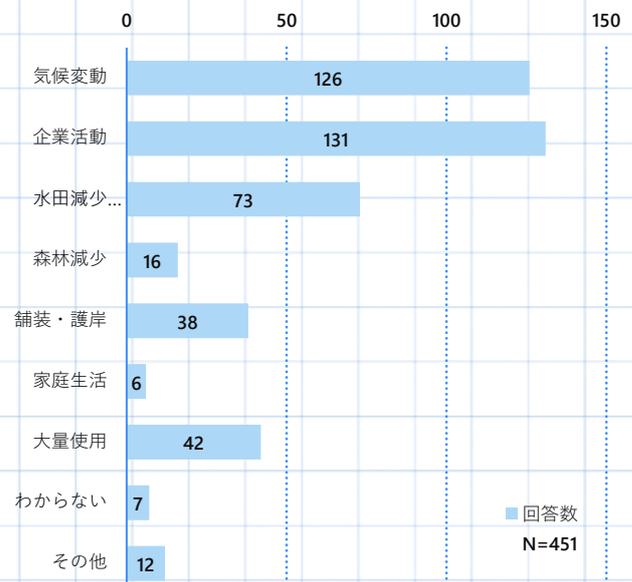
3 地下水が減っている!?

アンケートから

水がキレイでおいしいイメージだが、実際どうなのか。
(40代・女性)



安曇野市の地下水が長期的には減少傾向だと知っている市民の割合は53.4%でした。



「気候変動」「企業活動」「水田減少」が地下水減少の大きな原因だと思っている市民が多い結果となりました。

ポイント

4 市民・企業・行政が協力を

アンケートから

今ある豊かな水をあたり前と思わずに全ての人々がそれを大切にしていける安曇野であってほしい。(30代・女性)



地下水保全を市民・企業・行政が協力して取り組むのがよいと考える市民の割合は71.9%でした。

地下水保全に取り組んだほうがよいと考える市民は99.3%にのびります。

地下水保全に取り組んだほうがよい
99.3%

ポイント

5 節水の取り組み

アンケートから

水はみんなのもの、大事に使っていきましょう。(70代以上・女性)



普段から家庭で節水に取り組んでいる市民の割合は89.9%でした。

節水の取り組みで最も多いのは「水道水の無駄をなくす心がけ」、続いて「風呂水の再利用」「節水型トイレ」などでした。

